



⑤ TPの内容と使用法

ア TP 1 (図1)

(ア) 導入としての活用

学習課題を把握させるため、図1の②の図のみを提示する。この図をもとにして、本時の学習課題を明確にさせるとともに、学習の見通しと実験のしかたについて話し合わせる。

(イ) 実験のしかたを理解させるための活用

(ア)で話し合ったことがらをもとにして、実験のしかたを明示するために提示する。ここでは、図1を全部提示し、それぞれの場合について予想される光の進路を、児童の発表をもとにして水性ペンなどで記入していく。